

会 議 録

1 会議名

平成30年度第2回板倉区地域協議会

2 議題（公開・非公開の別）

1 報告

板倉区の小学校の在り方に関する意見書の回答について（公開）

2 協議

（1）地域活動支援事業ヒアリングについて（公開）

- ・平成30年度板倉区地域活動支援事業採択方針等について
- ・地域活動支援事業ヒアリング事業一覧（割振表）

（2）その他（公開）

3 その他

3 開催日時

平成30年5月22日（火）午後5時30分から午後8時10分まで

4 開催場所

板倉コミュニティプラザ 市民活動室及び市民ホール

5 傍聴人の数

1人

6 非公開の理由

—

7 出席した者（傍聴人を除く。）の氏名（敬称略）

- ・委員：平井達夫（会長）、小林良一（副会長）、北折佳司、上野きみえ、島田信繁、西田節夫、新井清三、古海誠一、島田正美、古川政繁、増村眞一、徳永妙子、福崎幸一、長藤豊
- ・事務局：板倉区総合事務所 米持所長、山崎次長、嘉鳥総務・地域振興グループ長、小山市民生活・福祉グループ長、石川教育・文化

グループ長、宮尾産業グループ長、隠田建設グループ長、村山
地域振興班長、宮澤主事（以下グループ長はG長と表記）

・参加：教育総務課 金子教育総務課長、藤田参事、加藤企画係長

8 発言の内容（要旨）

【山崎次長】

・地域協議会の開会を宣言

【平井達夫会長】

・挨拶

【米持所長】

・挨拶

【平井達夫会長】

・上越市地域自治区の設置に関する条例第8条第2項の規定により、委員の半数以上の出席を確認、会議の成立を報告

板倉区の小学校の在り方に関する意見書の回答について、教育委員会から説明を求める。

【金子教育総務課長】

（資料により説明）

【平井達夫会長】

質問・意見等がある委員は意見を求める。

【長藤豊委員】

今回の回答書の中で、「針小学校、宮嶋小学校、山部小学校の3校を早期に統合する」とあるが、どの程度の期間で統合が実現することになるのか。

【金子教育総務課長】

6月以降の地域協議会でスケジュールを示す。ただし、具体的な年度等については回答を差し控えたい。

【古海誠一委員】

板倉区ではますます児童数が減少していくということだが、平成29年度に生まれた子の数を校區別で教えてほしい。

【金子教育総務課長】

平成29年度に生まれた子が小学校に入学するのは平成36年度である。平成36年度の各小学校の入学児童予定数は、針小学校区で13人、宮嶋小学校区で3人、山部小学校区で3人、豊原小学校区で9人であり、合計で28人である。

【北折佳司委員】

山部小学校をはじめ、児童数の減少により課外活動の人数が少なくなっている。統合前に、教育委員会から何か支援はあるのか。

【金子教育総務課長】

統合が決定すると、統合実行委員会が編成される。統合する小学校で交流等が行われる予定である。複式学級である現状に対しどのような支援ができるかは未定だが、それについては学校教育課と相談し、検討したい。

【西田節夫委員】

いつ頃から各校区で説明を始めるのか。また、説明をする際は、丁寧な説明をお願いしたい。

【金子教育総務課長】

説明開始等スケジュールに関しては、6月以降にお伝えしたい。また、校区の方に対して分かりやすい説明を心がける。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、板倉区の小学校の在り方については、以上とする。ここで教育総務課職員は退席する。

(教育総務課職員退席)

次に、5協議に移る。(1) 地域活動支援事業のヒアリングについて、事務局から説明をお願いする。

【嘉鳥総務・地域振興G長】

前回の勉強会で配付した資料の受付一覧の訂正と提案書の差し替えをお願いする。

(訂正部分の説明)

本日は教育委員会から説明があったことから市民活動室を会場としたが、提案団体へのヒアリングは市民ホールで行う。本協議終了後、会場の移動をお願いする。

(資料により説明)

【平井達夫会長】

ただいまの説明について、質問・意見等がある委員は挙手を求める。

(質問・意見等なし)

無いようなので、(1) 地域活動支援事業のヒアリングについては以上とする。次に、(2) その他に移る。事務局で協議事項はあるか。

(協議事項なし)

委員のほうで協議事項はあるか。

(協議事項なし)

協議事項が無いようなので、(2) その他は以上とする。次に、3 その他に移る。事務局から報告事項はあるか。

【嘉鳥総務・地域振興G長】

・牧区、中郷区、清里区、板倉区の4区地域協議会委員の合同研修会について説明

【平井達夫会長】

委員から何かあるか。

【島田信繁委員】

今年度の地域協議会だより編集委員長に就任したので報告する。今年度の発行スケジュールは、45号は6月発行、46号は11月または12月発行、47号は2月または3月発行の予定である。委員に原稿依頼を行う場合は、対応をお願いする。

【平井達夫会長】

島田編集委員長から地域協議会だよりの編集について報告があった。編集委員はたよりの発行をお願いします。その他に何かあるか。

(なし)

無いようなので、3その他については以上とする。

これより、地域活動支援事業の提案団体へのヒアリングを行う。ヒアリング会場である市民ホールへ移動をお願いします。

(会場移動)

それでは、これより地域活動支援事業の提案団体へのヒアリングを行う。1団体あたり、説明3分、質疑5分、計8分である。

受付番号1番～恋する高原～板倉区光ヶ原高原にぎわい創出事業について、板倉区光ヶ原高原にぎわい創出実行委員会から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【板倉区光ヶ原高原にぎわい創出実行委員会 会長】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【西田節夫委員】

J Aが企画している婚活イベントと合体してみてもどうか。

【板倉区光ヶ原高原にぎわい創出実行委員会 会長】

J Aの婚活イベントはJ A主体で企画しているものであり、私たちが口出しできない。私たちは地域活動支援事業を活用して、板倉区を盛り上げたいと考えている。

【古海誠一委員】

昨年度は参加者の男女のバランスが悪く、二人一組を作る際に男性が余ってしまったと聞いている。今年度はその課題に対し、解決策を考えているのか。

【板倉区光ヶ原高原にぎわい創出実行委員会 会長】

昨年度は本事業を初めて行ったということもあり、ポスターやラジオ等のメディアを用いたが結果的に女性の参加率が低かった。今年度はメディアに頼るだけでなく、知人等に積極的に声をかけ、女性の参加者を増やしていきたい。6月上旬に運営会議を開き、対策を検討する。

【小林良一副会長】

昨年度カップルは何組成立したのか。

【板倉区光ヶ原高原にぎわい創出実行委員会 会長】

イベント当日に成立したのは5組、その後続いたのが3組、現在も交際が続いていると確認できたのは1組である。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、受付番号1番～恋する高原～板倉区光ヶ原高原にぎわい創出事業については以上とする。

次に受付番号2番玄藤寺池あやめの里創出事業について、あやめを愛する会から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【あやめを愛する会 副会長】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について、質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【島田信繁委員】

現地を確認したところ、たくさんの株が植わっており、咲いたら見事だと思った。しかし、通りから畑が見えないので見過ごさないために看板を立てた方が良いと思う。その予定はあるか。

【あやめを愛する会 副会長】

開花時期になると、会場付近の道路にのぼりや看板を設置している。

【古海誠一委員】

あやめ祭りの時期に合わせて駐車場に簡易トイレを設置することだが、玄藤池の公園に水洗トイレがある。そこへの案内表示板を設置し、玄藤池の魅

力と相まった連携をすれば集客が上がるのではないか。多くの人はあやめだけを見て帰ってしまうと思うが、玄藤寺池もすばらしいので、誘導するように検討してみたほうが良い。

【北折佳司委員】

あやめの開花時期ははっきりと分からないのか。

【あやめを愛する会 副会長】

分からない。

【北折佳司委員】

チラシの予定印刷部数は1,000部だが、2,000部印刷してもそれほど値段は上がらないと思う。2,000部印刷し、できるだけ多くの人に配布してほしい。

【あやめを愛する会 副会長】

採択された後に検討したい。

【西田節夫委員】

ハウスビニールシートについてだが、前回は注文した商品があやめ祭りの開催までに届かず、0.1ミリメートルの透明のシートを使用したと聞いている。今年度購入するものは半透明のものなのか。

【あやめを愛する会 副会長】

今年度購入するのは半透明のものである。また、今までより厚いものを使用する。

【西田節夫委員】

収穫したサツマイモは販売して維持管理費に充てないのか。

【あやめを愛する会 副会長】

会員や来訪者に無料で配る。寄付金箱を設置しており、それを維持管理費に充てている。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、受付番号2番玄藤寺池あやめの里

創出事業については以上とする。

次に受付番号3番絆の森づくり事業(地すべり災害跡地復興事業)について、国川自治区から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【国川自治区 副会長】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について、質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【上野きみえ委員】

平成27年度から本事業を継続しているが、木々の成長具合はどうか。

【国川自治区 副会長】

土自体が痩せているせいか、高さ2メートルから3メートル50センチメートル程度という風に生長度合いにばらつきがある。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見が無いようなので、受付番号3番絆の森づくり事業(地すべり災害跡地復興事業)については以上とする。

次に受付番号4番みよしの里美化事業について、みどりやすらぎグループから自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【みどりやすらぎグループ 担当者】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について、質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【西田節夫委員】

今年度新たに芝桜を植えるところは現在ペタンクコートだが、寺野地区でペタンクをする人はいないのか。

【みどりやすらぎグループ 担当者】

私は寺野地区に住んでいるが、該当のコートでペタンクをしている人は10年間で一度も見たことがない。また、ペタンクコート付近の周遊道は年に1

人か2人しか通行しない程度だったが、今年は何百人という人が訪れた。周遊道の有効活用のためにも、ペタンクコートを芝桜の植栽地としたい。

【西田節夫委員】

老人会等に今後ペタンクをやらないかどうか確認すべきである。

【徳永妙子委員】

今年度は菜花も植えるとのことだが、芝桜も菜花も春の花である。秋の花のコスモス等は植えないのか。

【みどりやすらぎグループ 担当者】

この秋に菜花の種をまき、菜花が来春に咲いた後、コスモスの種をまく予定である。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、受付番号4番みよしの里美化事業については以上とする。

次に受付番号5番地域に残る伝説の紙芝居作成と情報保存事業について、寺野玉手箱グループから自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【寺野玉手箱グループ 会長】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について、質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【西田節夫委員】

今年度は紙芝居を何枚作成するのか。

【寺野玉手箱グループ 会長】

保育士に確認したところ、紙芝居は1作につき12枚が一般的だそう。今年度は2作品を制作するので、24枚作成することになる。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、受付番号5番地域に残る伝説の紙芝居作成と情報保存事業については以上とする。

次に受付番号6番市民参加による演劇公演事業について、寺野の自然と暮らそうサポートセンターから自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【寺野の自然と暮らそうサポートセンター 担当者】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について、質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【西田節夫委員】

昨年度はチケットを100枚準備したものの25枚しか売れなかったと聞いているが、本当に広報に力をいれたのか。そして、2回目の公演を高田世界館で開催したと聞いている。寺野地区の交流人口の増加を目指しているはずなので、きちんと寺野地区で行ってほしい。

【寺野の自然と暮らそうサポートセンター 担当者】

昨年度、前夜祭は30人、当日は25人が参加した。やすらぎ荘で開催を計画し、チラシを作る等して広報にも力を入れた。参加者をたった25人と考えるか、寺野という中山間地に25人も来たと考えるかで印象が違う。参加人数だけみると少なく感じるかもしれないが、数字だけですべては分からない。都会の大学生が寺野地区の住民とご飯を食べ、農家仕事を体験するのは、彼らにとって非常に良い経験になる。素人を舞台にあげる苦勞を考えると、初年度であれだけできたのはむしろ成功だったと考えている。また、最近はくびきの演劇人連盟等、演劇活動の広がりを感じており、良い変化が起きている。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、受付番号6番市民参加による演劇公演事業については以上とする。

次に受付番号7番寺野地区の魅力発信のための「積雪世界一」周知事業について、寺野地区活性化推進委員会から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【寺野地区活性化推進委員会 委員長】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について、質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【古海誠一委員】

新潟日報事業社が出版する本によると、山形県で9メートル10センチメートルの積雪があり、現在では世界一ではないという記載があった。「世界一」という表記を工夫しなければならないと思う。

【寺野地区活性化推進委員会 委員長】

「人が住んでいるところで世界一」ということを強調する。

【古海誠一委員】

清里村史においても、柄山地区の積雪記録の2日前に清里区赤池地区で8メートル20センチメートルの積雪を記録したという記載があり、そちらも日本一と言っている。表記について調整してほしい。

【西田節夫委員】

現在の木柱は昭和63年に設置され、30年が経過した。今年度設置する標柱も木柱ではいけないのか。鉄柱だと雷が落ちる心配がある。

【寺野地区活性化推進委員会 委員長】

柱を地中に埋め、鉄柱そのものが避雷針の役割を果たすので、心配はない。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、受付番号7番寺野地区魅力発信のための「積雪世界一」周知事業については以上とする。

次に受付番号8番箕冠城址公園観光・美化事業について、山部地区連絡協議会から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【山部地区連絡協議会 会長】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について、質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【古海誠一委員】

提案書に外部からの来訪者が多くなっているとあるが、外部からの来訪者は箕冠城址の何を目的に来ていると思うか。

【山部地区連絡協議会 会長】

景観と公園内の落ち着くところだと思う。

【古海誠一委員】

みつばつつじは何月に咲くのか。また、昨年度植栽したみつばつつじは咲いたのか。

【山部地区連絡協議会 会長】

造園会社からは5月下旬頃に咲くと聞いている。昨年度植栽したみつばつつじは、5月19日に確認した時点で咲いていなかった。

【古海誠一委員】

みつばつつじの花は何色か。

【山部地区連絡協議会 会長】

分からない。実は、前任者が事故で怪我をしまい、引き継ぎが不十分のまま担当が私になり、期限間近で提出したという経緯がある。

【西田節夫委員】

昨年度から苗木の単価が上がったが、なぜなのか。また、造園会社は昨年度と同じなので、昨年度と同じ人が植栽に携わるならば、謝礼は不要だと思う。

【山部地区連絡協議会 会長】

昨年度は苗木が安価すぎたので、今年度は単価を上げたいと造園会社から話があった。謝礼に関してだが、山部地区の町内会長のうち昨年植栽に携わったのは1人のみである。昨年度、実際に植栽に携わった人が少ないので、謝礼は必要だと考えている。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、受付番号8番箕冠城址公園観光・美化事業については以上とする。

次に受付番号9番板倉ネクストシアター事業について、くびきの演劇人連

盟から自己紹介、事業の概要の説明の説明を求める。

【くびきの演劇人連盟 担当者】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について、質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【西田節夫委員】

今回の参加劇団はいくつか。

【くびきの演劇人連盟 担当者】

今回は3劇団が参加し、高田笑劇場が10人、妙高市の劇団が10人、そして板倉区から私たち2人が参加する。

【北折佳司委員】

くびきの演劇人連盟が活躍している情報が耳に入ってきている。これからが楽しみである。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、受付番号9番板倉ネクストシアター事業については以上とする。

次に受付番号10番「ふしんの里いたくら歴史散歩」改訂版作成および地元の歴史・伝承普及活動事業について、板倉郷土史愛好会から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【板倉郷土史愛好会 会長】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について、質問・意見等がある委員は説明を求める。

【小林良一副会長】

板倉郷土史愛好会の予算で作成した冊子は500円で販売し、地域活動支援事業を活用して作成した冊子は無料で配布するとのことだが、本事業で作成した冊子を配布し終われば、また愛好会で印刷したものを500円で売る

ことになるのか。無料配布後にまた販売するとなると批判も考えられるが、どうするのか。

【板倉郷土史愛好会 会長】

本事業が採択されたら、まず新装の冊子を無料配布し、もっと冊子がほしいという声が上がれば、古い冊子を販売する。

【西田節夫委員】

配布先は区内の学校に何部配付するのか。

【板倉郷土史愛好会 会長】

小学校に200部、中学校に80部、高校に60部配付を予定している。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、受付番号10番「忽しんの里いたくら歴史散歩」改訂版作成および地元の歴史・伝承普及活動事業については以上とする。

次に、受付番号11番栗沢桜の里づくり事業について、栗沢桜の里を作る会から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【栗沢桜の里を作る会 会長】

提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について、質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【古海誠一委員】

現地確認をし、広い土地ですごいことをしているなど感じた。あの土地は個人の土地だと思うが、借地契約をしているのか。

【栗沢桜の里を作る会 会長】

正式な契約はなく、本会の会員が所有している土地を無償で提供してもらっている。会員の善意で貸してもらっているため、借地契約等は特にしていない。

【長藤豊委員】

案内板についてだが、提案書の絵では地中に埋めて設置するようになっているが、その基礎に関する見積もりが入っていない。本事業とは別で設置する考えなのか。また、パノラマ街道に看板を設置する予定になっているが、除雪の際に破損されないような強度があるのか聞きたい。

【栗沢桜の里を作る里 担当者】

基礎部分については強度等検討しながら手作りで作製する。看板の設置場所については、町内の集会で依頼をしており、町内の役員と設置場所を決める。除雪対策については町内会長の意見を聞きながら決めていく。

【西田節夫委員】

昨年度桜の木のオーナーは何人集まったのか。

【栗沢桜の里を作る会 会長】

16人である。その苗木はすでに植えられている。

【西田節夫委員】

今まで何本桜の木を植えたのか。

【栗沢桜の里を作る会 担当者】

土地所有者が個人的に植えたものも含め、現在40本の桜が植えられている。そのうち、16人のオーナーが各自2～3本の桜の木を所有しているという状況である。

【西田節夫委員】

桜の木は何メートルくらいに生長したか。

【栗沢桜の里を作る会 担当者】

3メートル程度である。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、受付番号11番栗沢桜の里づくり事業については以上とする。

次に、受付番号12番増村朴斎先生生誕満150年記念遺墨展並びに恩師・詩友遺墨お宝展事業について、特別展実行委員会から自己紹介、事業の概要の

説明を求める。

【特別展実行委員会 代表】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について、質問・意見等がある委員は挙手を求める。

【古海誠一委員】

これらの作品は普段はどこで保管しているのか。

【特別展実行委員会 代表】

展示する20本は私の自宅で保管している。展示後は旧増村朴斎記念館で保管を考えている。腐敗防止のため、虫干しするのが良いと考えている。

【北折佳司委員】

適当な保管場所を設営し、適宜展示するのが良いと考える。

【特別展実行委員会 代表】

旧増村朴斎記念館の設備が古いので、作品が傷んでしまう心配がある。将来的には、空調設備を改修するなどの検討が必要になると思う。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、受付番号12番増村朴斎先生生誕満150年記念遺墨展並びに恩師・詩友遺墨お宝展事業については、以上とする。

次に受付番号13番県道上越飯山線改良促進に向けた光ヶ原高原の活用支援事業について、光ヶ原夏まつり実行委員会から自己紹介、事業の概要の説明を求める。

【光ヶ原夏まつり実行委員会 担当者】

・提案書により説明

【平井達夫会長】

ただいまの説明について、質問・意見等がある委員は意見を求める。

【長藤豊委員】

折り込み広告について、高田地区と高田南地区の朝日新聞と読売新聞を外したのは何か意味があるのか。

【光ヶ原夏まつり実行委員会 担当者】

昨年度と同様に、新潟日報社に依頼したからである。高田地区と高田南地区を外したことについて特に意味はない。

【西田節夫委員】

昨年度寄付金が約28万円あったが、約13万円残ったと聞いている。その13万円は平成30年度で使うとのことだったので、自己資金が831円というのはおかしいのではないか。

【光ヶ原夏まつり実行委員会 担当者】

確かに、昨年度の寄付金が約13万円残っている。それは別の口座で管理しているので、自己資金から除外した。

【平井達夫会長】

その他、質問・意見等が無いようなので、受付番号13番県道上越飯山線改良促進に向けた光ヶ原高原の活用支援事業については以上とする。

以上で予定した議題をすべて終了する。

- ・ 会議録の確認は上野きみえ委員に依頼
- ・ 第3回地域協議会は5月30日（水）午後6時～

5月28日までに採点表の提出をお願いする。以上で閉会とする。

【小林良一副会長】

- ・ 挨拶

【山崎次長】

- ・ 地域協議会の閉会を宣言

9 問合せ先

板倉区総合事務所総務・地域振興グループ TEL0255-78-2141（内線123）

E-mail:itakura-ku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料も併せてご覧ください。